



御所野遺跡世界遺産登録推進協議会



# 世界遺産講演会

演題／

## 忘れられた一万年 —縄文—

「四大文明発祥の頃、日本では既に高次の精神文化が栄えていた！」そんな事例は世界で唯ひとつ、日本にしかない。それが一万年続いた縄文文化だ。この崇高な文化なくして日本の歴史は語れない。

日時／平成25年11月16日(土)  
午後5時—6時30分

会場／一戸町コミュニティセンター

住所／岩手県二戸郡一戸町一戸字砂森117-2

電話／0195-31-1400

入場無料



苅谷 俊介

俳優・考古学研究者  
1946年(昭和21)11月26日大分県に生まれる  
主な出演番組——  
◎映画／北の螢、追いつめる、  
トットチャンネル、あぶない刑事  
◎テレビ／大都会、西部警察、  
あぶない刑事、大河ドラマ(利家とまつ)  
◎CM／清酒大関、キリンビール  
著書——

「まほろばの歌がきこえる」  
「現れた邪馬台国之都」ほか

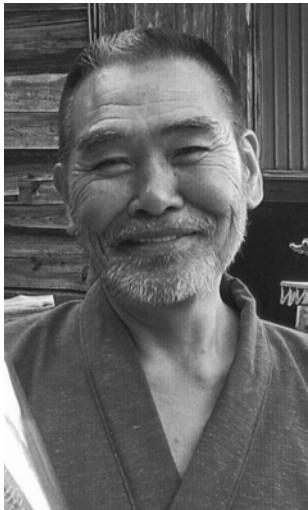


主催／御所野遺跡世界遺産登録推進協議会 共催／一戸町、一戸町教育委員会、御所野縄文博物館

後援／縄文遺跡群世界遺産登録推進本部、岩手県、岩手県教育委員会、御所野遺跡ボランティア連絡協議会



## 苅谷俊介 | プロフィール



生年月日	1946年（昭和21）11月26日
所属	株式会社 土舞台
略歴	<p>1964年3月（昭和40）県立大分工業高校化学工学科卒業            1968年3月（昭和43）東宝芸能学校演技科卒業            1974年6月（昭和49）（株）石原プロモーション所属            1985年1月（昭和60）84年（株）石原プロ退社後、（株）土舞台創設            2000年5月（昭和12）日本考古学協会会員資格取得</p>
	映画助監督（トラトラトラ・1969）を経て「さらば掟」（1971 松竹作品）で映画俳優としてデビュー
	<p>[映画] 北の蟹、追いつめる、トットチャンネル、花の降る午後、きんぴら、仁義の墓場、河童、里見八犬伝、影狩りI II、ゴキブリ刑事I II、あぶない刑事、カボネ大いに泣く、子供たちの傘（法務大臣賞受賞）、降りてゆく生き方、渡されたバトン、他</p> <p>[テレビ] (レギュラー主体)</p> <p>大都会II III、西部警察I II III、あぶない刑事、地球キャッチミー、苅谷俊介の日本を旅する、地図のない旅、大河ドラマ（葵・徳川三代、利家とまつ、功名が辻、江）、NHK 夜のドラマ・ダイヤモンドの恋、NHK 時代劇柳生十兵衛、NHK 時代劇まつぐ～鎌倉河岸捕り物控、刑事の現場、正月時代劇隠密帖、視点・論点、港町相撲ボーイズ、BS 歴史館（アテルイ）、きらり九州めぐり逢い、他</p> <p>[舞台] 頬田王、同期の桜～君にめぐり会いたい</p> <p>[CM] 清酒大関、キリンビール、他</p> <p>[声] 私立探偵マグナム、アジア発見、CM 及びドキュメンタリーナレーション、他</p> <p>[レコード] 倭しうるはし</p>
芸能	
エッセー	発掘散歩（連載）、考古学者への道（連載）、遺跡と私、魂の環る洞、考古の夢、ソバと人間、古代国家発祥の地に行く、四国古墳を歩く、ちの国大分県、神庭荒神谷の謎、隠岐からのメッセージ、旅ということ、上山田線を行く、邪馬台国的新視点、纏向遺跡の暑い夏、天動と地動、読売新聞連載「日だまりカフェ」他・・・（出版社名省略）
考古論文	<p>『発掘調査概報仲ノ平古墳群』（共同執筆）1987            『大塚初重先生喜寿記念論文集』「箸墓古墳の墳丘側面観察」2003            『石野博信さん古希記念論文集』「纏向遺跡の方格地割の可能性」2003            『渡辺誠先生古希記念論文集』「袋状ピットにみる縄文思想」2007            『纏向出現』「論考、東シナ海・倭人・纏向」2013</p>
著書	<p>『まほろばの歌がきこえる』「現れた邪馬台国の都」1999 H&amp;I社            『土と役者と考古学』2003 山と渓谷社            『苅谷俊介の考古学対談』2005 新日本出版</p>
研究会	考古見聞会主催

## 御所野遺跡

御所野遺跡は縄文時代のむらの跡が保存されています。縄文時代のむらの様子がよくわかる遺跡である、と評価され国指定史跡となっています。復元された家とともに、遺跡の周りには縄文時代にタイムスリップしたような自然があり、4千年の時を越えて縄文時代のむらを体感できる全国でも珍しい貴重な遺跡となっています。



〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字御所野2  
 TEL:0195-32-2652 FAX:0195-32-2992  
<http://www.town.ichinohe.iwate.jp/goshono/>

